

バンコク・ドゥシット・メディカル・サービスズ(BDMSn)

2018/12期3Q(7-9月)は診療価格・患者数がともに改善、予防的ケアにも注力する方針

タイ | ヘルスケア施設 | 業績フォロー

BLOOMBERG BDMS:TB | REUTERS BDMS.BK

- 2018/12期3Q(7-9月)は、営業収益が前年同期比5.7%増の206.14億THB、EBITDAが同9.0%増の48.20億THB、純利益が同19.1%増の28.79億THBであった。
- 10のハブ病院のセンター・オブ・エクセレンス化などが寄与し、診療価格が大幅に改善。国内患者・海外患者ともに増えた。
- 健康志向の高まりから、遺伝子検査やウェルネス、早期発見、予防接種、ダイエットなど予防的ケアにも注力していく方針。

What is the news?

11/14発表の2018/12期3Q(7-9月)は、営業収益が前年同期比5.7%増の206.14億THB、EBITDAが同9.0%増の48.20億THB、純利益が同19.1%増の28.79億THB。10のハブ病院のセンター・オブ・エクセレンス化などが寄与し、診療価格が大幅に改善。患者数も国内・海外ともに増えた。また、公的医療保険の適用範囲拡大により、患者層も拡大した。営業費用が同5%増の171.55億THBと売上の伸びに対して緩やかであったことから、EBITDAマージン比率が前年同期の22.7%から23.7%に改善した。転換社債行使による金融費用の減少なども増益に寄与した。

事業別の概況は以下の通り。病院事業の営業収益は、前年同期比6%増の196.21億THB。10のハブ病院のセンター・オブ・エクセレンス化により診療価格が上昇した。タイ人患者・外国人患者ともに増えており、外国人患者からの営業収益は同4%増となり、全体の26%を占めた。主にカンボジア、米国、アラブ首長国連邦を中心に伸びた。自国患者からの営業収益も同6%増であった。病院の展開地域別では、バンコク近辺・内陸ともに堅調。営業収益はバンコク近郊、地方はそれぞれ同4%増、同7%増であった。商品販売事業は、営業収益が同9%増の7.74億THBであった。子会社のA.N.Bラボラトリーズ(A.N.B)が販売を伸ばした。

How do we view this?

同社はタイの医療業界について、人口動態の高齢化と所得増加を背景に、供給の伸びに対し需要の伸びが上回ると予想している。また、タイは世界有数の観光地であるほか、優秀な医療従事者、整備されたインフラ、物価水準などにより、医療ツーリズム地としての高い競争力を持つという。タイの医療を取り巻くトレンドについては、健康志向の高まりから予防的ケアの需要が高まっているという。同社は、伝統的な治療中心の医療だけでなく、遺伝子検査やウェルネス、早期発見、予防接種、食事指導などにも注力していく方針だ。医療保険については、保険会社が地方病院と協力し、タイの民間保険加入率を向上させる取り組みを行っているという。また、医療保険料に対する課税控除が、医療需要をサポートしているもよう。2018/12通期の市場予想は、営業収益が前期比5.6%増の759.75億THB、当期利益が同2.2%減の99.91億THBである。

業績推移

※参考レート 1THB=3.43円

事業年度	2015/12	2016/12	2017/12	2018/12F	2019/12F
営業収益(百万THB)	63,841	67,903	71,932	75,975	83,891
当期利益(百万THB)	8,020	8,386	10,215	9,991	11,354
EPS(THB)	0.52	0.54	0.66	0.64	0.72
PER(倍)	50.00	48.15	39.39	40.63	36.11
BPS(THB)	3.39	3.60	4.07	4.43	4.79
PBR(倍)	7.67	7.22	6.39	5.87	5.43
配当(THB)	0.26	0.29	0.36	0.35	0.39
配当利回り(%)	1.00	1.12	1.38	1.33	1.51

(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想(THB)	0.35	(予想はBloomberg)
終値(THB)	26.00	2018/11/26

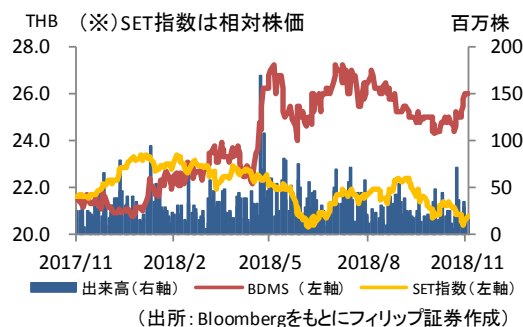
会社概要

1969年に診療所として設立。売上高、時価総額でタイの民間病院運営会社で最大。私立病院では売上高で世界トップ5に入る。タイ国内で43院、カンボジアに2院の病院を運営する。タイ国内初の民間心臓病院(バンコク心臓病院)や民間がん病院(Wattanosoth病院)、小児病院(Samitivej小児病院)を開設するなど、タイ医療のパイオニアである。病院ネットワークはバンコク病院、Samitivej病院、BNH病院、Phythai病院、Paolo病院、ロイヤル病院の6つの病院グループから構成されている。

医療サービスの質に定評があり、全45病院のうち26の病院および臨床プログラムが、ジョイント・コミッション・インターナショナル(JCI)の認定を受けている。様々な分野で留学経験のある質の高い医師や看護師を揃え、国内外の患者に最新の医療技術に裏付けられた治療を提供している。医療水準やサービスの質を維持するために、新たにネットワークに加わる病院は設備や人材、サポートシステムなどで基準を満たす必要がある。

企業データ(2018/11/27)

ペーバ値	0.46
時価総額(百万THB)	415,139
企業価値=EV(百万THB)	447,743
3ヵ月平均売買代金(百万THB)	648.5

**主要株主(2018/11)**

	(%)
1.Prasarttong-Osoth Prasert	18.47
2.BANGKOK AVIATION PCL	6.44
3.Viriyah Insurance Co Ltd	6.05

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

増淵 透吾
togo.masubuchi@phillip.co.jp
+81 3 3666 0707

庵原 浩樹
+81 3 3666 6980
hiroki.i.hara@phillip.co.jp

2018年11月27日

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: フィリップ証券 リサーチ部 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員補 増淵 透吾

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。